



「環境に配慮したラップの認定講師を育成」

# 一般社団法人日本エコラップ協会

## 企業・団体Data

【代表者】谷口 志保【TEL】072-886-6457

【住所】枚方市走谷1-11-12-105

【Mail】info@j-ewa.com

【HP】//j-ewa.com/

【担当】谷口 志保



環境問題に興味があり  
自分発信で活動的に  
取り組みたい方を  
応援します



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## Profile

日本では数少ない国産の蜜蝋ラップを全国に普及し環境保護に貢献することを目的としています。環境保護についてや環境に配慮したラップの正しい知識や蜜蝋ラップの作り方、ワークショップの運営方法などを資格として認定し認定プロ講師を育成します。またワークショップにて蜜蝋ラップを実際に製作し環境問題の大切さを学ぶ場を提供しています。

## SDGs Action

みつろうラップは洗って繰り返し使用できるだけでなく、天然素材の程よい通気性と蜜蝋の保湿性、高い抗菌性により食品の鮮度が保たれます。コットン生地と国産未精製の蜜蝋と、環境に優しい原材料を使用。講座では蜜蝋ラップにおける知識をさらに深掘りし、環境問題を解決していきます。



12 つくる責任  
つかう責任

5R対応商品（繰り返し使える・ゴミ減少・堆肥になる・手直して利用・持ち帰り袋になる）



13 気候変動に  
対応する

洗って使用可なのでゴミ減少・廃棄時は土に還って堆肥  
→地球温暖化防止に



14 海の豊かさ  
を守ろう

使い捨てラップフィルムの代替品にするとプラスチック利用が減る  
全体の不法投棄も減少し海洋プラスチック問題改善に貢献



15 陸の豊かさを  
守ろう

植物の花粉の媒介を行なっている蜜蜂の  
蜜蝋を材料にすることで蜜蜂の生きる環境を守っている  
→植物の豊かさが守られ農作物増加につながる

